

## 第91期

# 株主通信

証券コード:1959

2018年4月1日~2019年3月31日

### トップメッセージ

中期経営計画のこれまでの成果を検証・分析し、課題を整理した上で、解決に向け注力。前期に引き続き、受注・売上高及び各利益項目において過去最高を更新いたしました。

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社グループは、更なる業績の向上と社会的責任の遂行に邁進する所存でありますので、株主のみなさまには、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2019年6月

代表取締役社長 西村 松次



当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しを背景に緩やかな回復を続けてまいりましたが、年度後半では貿易摩擦や世界経済減速の影響を受けそのペースに陰りが見えてまいりました。

建設業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設も山場にさしかかろうとするなか、新たな都市再開発計画も実行に移され、建設労働者不足が深刻化してきております。

このような経営環境のもと当社グループは、中期経営計画の4年目となる本年度を「飛躍」の年と定め、これまでの3年間の成果を検証・分析し、課題を整理した上で、当社グループ全体でその解決に向け注力いたしました。

また、受注確率の向上、アフターサービスの再徹底、グループを挙げた工事利益率向上施策の強化、及び多様な働き方改革の実践など、年度方針に掲げた具体的取り組みを進めてまいりました。

### 中期経営計画の重点施策

- 1. お客さまの信頼と期待に応える「営業力」の追求
- 2. 競争に打ち勝つ「技術力」の進化
- 3. 収益を生み出す「現場力」の向上
- 4. 未来へ飛躍する「成長力」の強化

【連結業績】	
工事受注高	4,059億 3百万円 (前期比 5.5%増)
売上高	4,081 億 43 百万円(前期比 13.1%増)
営業利益	367 億 47 百万円(前期比 5.8%増)
経常利益	399 億 24 百万円(前期比 6.9%増)
親会社株主に帰属 する当期純利益	266 億 91 百万円(前期比 5.5%増)

#### ■ 次期の見通し

建設業界におきましては、製造業の設備投資意欲の減退が懸念されるものの、オフィス市況の改善や5G導入を受けた民間設備投資、政府による「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」などから、建設需要は引き続き堅調に推移するものと期待されます。中期的には、大阪・関西万博の開催決定など市場拡大が期待されております。

当社グループは、中期経営計画(2015年度~2019年度:5カ年計画)の最終年度を迎えた本年度を「完成と総括」の年と定め、これまでの成果を検証・分析し、課題を整理した上で、継続的な成長を実現する企業づくりを行ってまいります。事業領域・事業エリアの拡大、収益力の強化と受注確率の向上、現場戦力の充実強化などの具体的取り組みに、全力を傾注してまいります。

#### セグメント別営業の概況

#### 設備工事業



売上高(前年同期比12.1%増)

3.883 億 27 百万円



セグメント利益 (前年同期比 5.0% 増)

349億49百万円



その他の事業

売上高(前年同期比37.0%増)

198億16百万円



セグメント利益(前年同期比 0.1% 増)

17億38百万円



売上高は、期首の手持工事が順調に進捗したことなどか ら、前年同期と比べ 419 億 24 百万円増加し、3,883 億 27百万円となりました。

セグメント利益は、売上高の増加に伴い、前年同期と比 べ16億76百万円増加し、349億49百万円となりました。

売上高は、工事に関連する材料並びに機器の販売事業など が増加したことなどから、前年同期と比べ53億47百万円増 加し、198億16百万円となりました。

セグメント利益は、売上高の増加に伴い、前年同期と比べ 2百万円増加し、17億38百万円となりました。

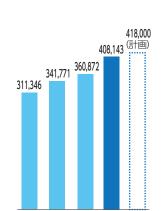
## ~幅広く生活を支える「総合設備業」としての役割~ 当期の主な施工実績 MARKIS 福岡ももち (電気 ダイヤゲート池袋 (空調管) カフーナ旭橋(A 街区) (電気) 鹿児島厚生連病院(電気) 阪和いずみ病院 (電気/空調管) 主な経営指標の推移 九電工 IR情報 詳細な財務情報は

売上高 4.081億43百万円 営業利益 367億47百万円 経常利益 399億24百万円

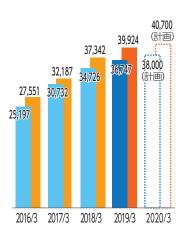
■■営業利益 ■■経常利益

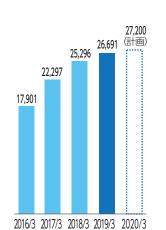
親会社株主に帰属する当期純利益 266億91百万円

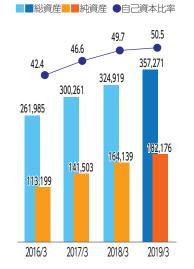
総資産 3,572億71 百万円 純資産 1,821億76百万円 自己資本比率 50.5%



2016/3 2017/3 2018/3 2019/3 2020/3







#### 中期経営計画 2019 一 さらなる飛躍への挑戦 〜新しい成長のステージへ〜

本計画は、「九州における安定的な基盤確立」「首都圏事業の強化」「人財の育成」を成長戦略の柱に、「営業力」「技術力」「現 場力」「成長力」の一層の強化に当社グループの総力を結集し、より高いステージを目指すものであります。

#### お客さまの信頼と 期待に応える 「営業力」の追求

アフターサービス 体制の充実

首都圏における経営 基盤の強化・拡大

ソリューション営業 の拡充

CSR経営の徹底

#### 競争に打ち勝つ 「技術力」の進化

徹底した品質の確保と コスト競争力の強化

配電工事部門における 採算性向上

エネルギー分野に おける研究・開発 の促進

#### 収益を生み出す 「現場力」の向上

施工戦力の充実強化

生産性向上に向けた 効率化の推進

関連会社の強化

#### 未来へ飛躍する 「成長力」の強化

次世代を担う人財 の育成

海外における経営 基盤の強化

再生可能エネルギ -発電事業の推進

新たな領域での事 業開拓



# 定量目標

4

つ

の 重

点施策

2020年3月期

売 F 高 売上総利益率

営業利益率 R 0 Ε

4.000 億円 15.0%以上 9.0%以上

14.0%以上

《参考: 2019年3月期》

4.081 億円 14.8% 9.0%

15.6%



### 企業価値向上

┛「JPX 日経インデックス 400」の継続採用銘柄に選定されました。



#### 社会貢献・環境活動

九電エグループでは、台風など自然災害時において、配電線、電気・空調管設備等の復旧作業などを迅速に行うための体制 構築を行っております。

また、地域社会でのボランティア活動などを通じ、社会に貢献する活動にも取り組み、地域社会から信頼される誠実な企業 活動を実践してまいります。

#### ■ 地域社会との共生

「さわやかコミュニティ旬間」(毎年10月)におけるボランティア活動



太宰府天満宮清掃(福岡)



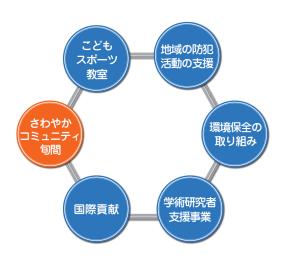
下井海岸伐採 (鹿児島)



小倉城清掃(北九州)



源氏ヶ丘幼稚園清掃 (関西)



#### ■ 会社概要

設	立年	月	$\Box$	1944年12月1日
資	本	Z	金	125 億 61 百万円
従	業	員	数	6,195 名

#### **2019年6月26日**現在)

		(== : =	, -,	J		_ /				
取	締	役	会		長		佐	藤	尚	文
代 表	取	締	设 1	社	長		西	村	松	次
代表取	締役	副社長	執行	亍役	(員		猪	野	生	紀
代表取	締役	副社長	執彳	亍役	(員		檜	垣	博	紀
取締:	役 専	務執	行	役	員		石	橋	和	幸
取締:	役 専	務執	行	役	員		城	野	正	明
取締:	役 常	務執	行	役	員		北	村	邦	彦
取締:	役 常	務執	行	役	員		鹿	島	康	宏
取締:	役常	務執	行	役	員		福	井	慶	蔵
取締	役	(非	常	勤	)		渡	辺	顯	好
取締	役	(非	常	勤	)		倉	富	純	男
監 査	役	(常		勤	)		緒	方		勇
監 査	役	(常		勤	)		加	藤	慎	司
監査	役	(非	常	勤	)		福	重	康	行
監査	役	(非	常	勤	)		佐々	木	有	Ξ
監査	役	(非	常	勤	)	•••••	道	永	幸	典

#### ■ 大株主一覧

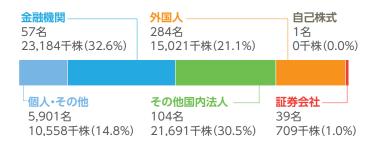
株 主 名	持株数	持株比率
九州電力株式会社	15,980 千株	22.46 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,030	7.07
株式会社西日本シティ銀行	3,249	4.57
株式会社福岡銀行	3,133	4.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,396	3.37
九電工従業員持株会	2,018	2.84
九電工労組	1,300	1.83
西日本鉄道株式会社	1,142	1.60
株式会社三菱UFJ銀行	1,133	1.59
九州旅客鉄道株式会社	887	1.25

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

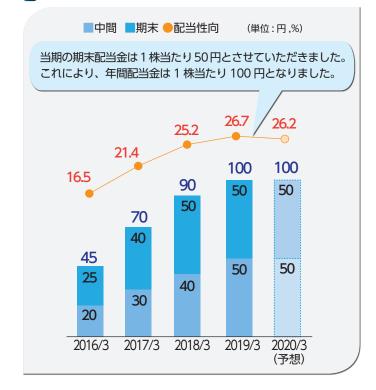
#### ■ 株式の状況

発行可	丁能株式	じ総 数	250,000,000 株
発行	済 株 式	総数	71,165,783 株
株	主	数	6,386 名

#### ■ 株式分布状況



#### ■ 1 株当たり配当金及び配当性向の推移



#### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
剰余金の配当の 基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.kyudenko.co.jp) に掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場 合、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100 株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 (電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

https://www.kyudenko.co.jp

【お知らせ】(1) 住所変更、単元未満株式の買取等につきましては、株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、特別口座に関する各種手続(住所変更、単元未満株式買取請求及び配当金振込指定等)に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社で受付いたしております。

(2) 未払配当金の支払について 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお 申出ください。

#### 当社ホームページのご案内









